

◎ 事業報告書

<実績の概要>

平成27年度は、電話・面接相談、直接支援などの犯罪被害者等支援事業を引き続き実施いたしました。

広報啓発活動事業では、新たな活動として、寄附いただいた書籍の買取代金がセンターに寄附される「ホンデリング事業」に取り組み、及び社会貢献事業として大型スーパーのイオングループが実施している「イオン レシートキャンペーン」に登録しました。この内容は、毎月11日に長崎市銅座店に設置されるセンターのボックスに、投函された領収レシート金額の一部がセンターに寄贈されるもので、これらの活動を通じてセンター名の露出度を高める取り組みを行いました。また、新聞等による啓発を行うとともに関係機関の開催するイベント会場においてのリーフレット等の配布やパネル展示による広報を引き続き実施いたしました。

犯罪被害者等講演事業では、人権教育の一環として実施の「心と命の大切さを培う」ための学校巡回講演活動に対して、生徒、保護者、学校関係者からも、非常に深い感銘を受けたとの声が寄せられております。

さらに、各種関係機関等での講演活動や広く県民の皆様に犯罪被害者等支援の機運を高めるための特別講演会などを実施いたしました。

人的な面では、支援ボランティアの育成のための養成講座や相談員の技能向上のための、継続研修を実施しました。

今回は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業報告と決算報告を行うものであります。

具体的な事業実績は、以下のとおりとなっています。

平成27年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話相談に関する事業

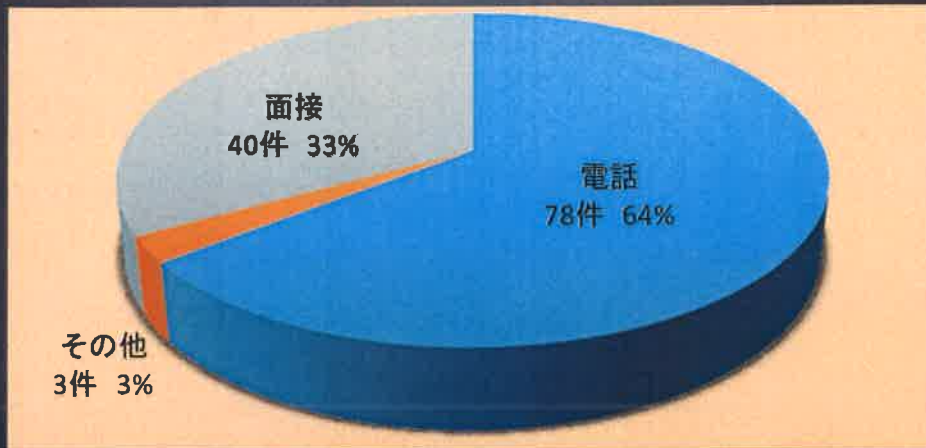
	電話受理件数 (FAX含む)①	面接・直接支援 へ移行件数②	計 ①+②	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 (①+②)
H27	81	81	162	7	長崎市61、佐世保市21、島原4、諫早市25、 大村市15、対馬市1、五島市1、西海市1、 南島原市4、時津町6、小値賀町2、 佐々町1、新上五島町5、県外5、不明10
H26	77	63	140	5	長崎市41、佐世保市25、島原3、諫早市21、 大村市15、対馬市1、五島市3、長与町3、 時津町2、佐々町2、新上五島町7、 県外4、不明13

2 面接相談に関する事業

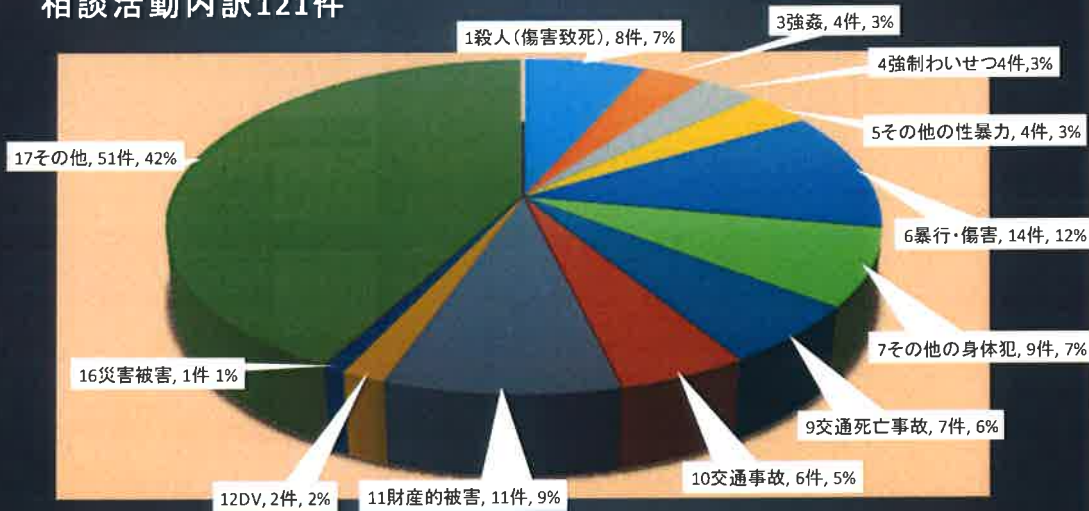
	相談員による面接	
	件(人)	延べ回数
H27	40	40
H26	18	18

相談活動関係（電話・面接相談）	H27年度				H26年度
	電話	その他	面接	計	件数計
身体犯	1殺人（傷害致死）	5		3	8
	2強盗（致死傷）				
	3強姦	4			4
	4強制わいせつ	3		1	4
	5その他の性暴力	4			4
	6暴行・傷害	14			14
	7その他の身体犯	7		2	9
	小計	37		6	43
交通	8危険運転致死傷				
	9交通死亡事故	5		2	7
	10交通事故	5		1	6
	小計	10		3	13
財産的被害	11財産的被害	4		7	11
DV	12DV	2			2
ストーカー	13ストーカー				1
虐待	14虐待				1
その他	15死亡・自殺				
	16災害被害	1			1
	17その他	24	3	24	51
	小計	25	3	24	52
合計	78	3	40	121	95
比率（電話、手紙、面接）	64.5%	2.5%	33.1%		

相談対応内訳121件



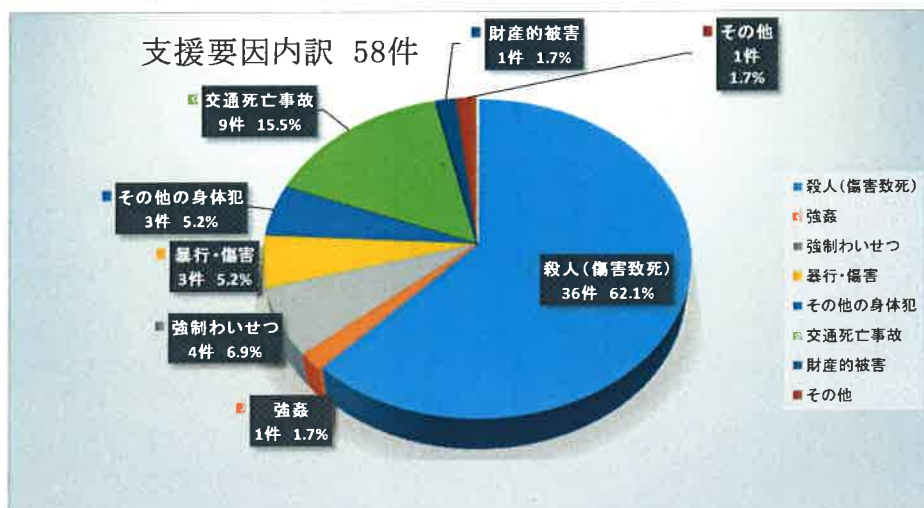
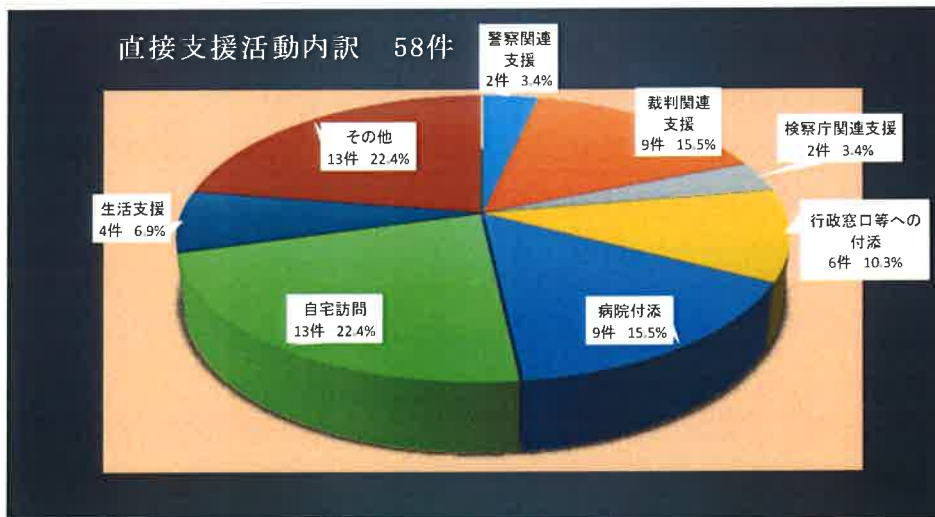
相談活動内訳121件



3 直接支援に関する事業

	件	回	支援内容
H27	41	58	警察関連2、裁判関連9、検察関連2、行政窓口6 病院付添9、自宅訪問13、生活支援4、その他13
H26	45	56	警察関連1、裁判関連17、検察関連3、行政窓口2 病院付添4、自宅訪問14、支援金支給1、その他14

		H27年度（回数）								H26年度	
直接的支援関係		警察関連支援	裁判関連支援	検察庁関連支援	行政窓口等への付添	病院付添	自宅訪問	生活支援	その他	計	件数計
身体犯	殺人（傷害致死）		1	1	5	8	9	4	8	36	19
	強盗（致死傷）										
	強姦		1							1	2
	強制わいせつ	1	1						2	4	18
	その他の性暴力										2
	暴行・傷害	1	1						1	3	
	その他の身体犯		2				1			3	
小計		2	6	1	5	9	9	4	11	47	41
交通	危険運転致死傷										
	交通死亡事故		2	1			4		2	9	14
	交通事故										1
小計			2	1			4		2	9	15
財産的被害			1							1	
DV											
ストーカー											
虐待											
その他	死亡・自殺										
	災害被害										
	その他				1					1	
小計					1					1	
合計		2	9	2	6	9	13	4	13	58	56
支援先比率		3.4%	15.5%	3.4%	10.3%	15.5%	22.4%	6.9%	22.4%		



4 自助組織に対する支援に関する事業

自助グループ開催 ; 計 12回 (H27年4月 ~ H28年3月開催)
(長崎市 6回 ・ 佐世保市 6回)

5 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活動内容	事業主体	開催日	対 象 (開催場所等)
普及宣伝活動など	センター	4月9日	中・高校・教育委員会への学校巡回講演事業(H27年度)の実施案内を送付
		10月19日	中・高校・教育委員会への学校巡回講演事業(H28年度)の実施案内を送付
		11月23日	「平成27年度長崎犯罪被害者支援センター特別講演事業」 (パネル等展示・広報グッズ配付・アンケート調査)
	県 警	4月15日	県警プロムナードコンサート参加(長崎駅 かめめ広場) (パネル等展示・広報グッズ配付)
		5月20日	
		6月17日	
		7月13日	
		8月19日	
		9月16日	
		10月21日	
		11月19日	
		10月13日	地域安全・暴力追放運動「安全・安心まちづくり長崎県大会」参加 (アルカス佐世保:パネル等展示・広報グッズ配付)
		11月2日	暴力追放キャンペーン参加(ブリックホール) (パネル等展示、広報グッズ配布)
	1月15日	年頭視閲式参加(かきどまり総合運動公園) (パネル等展示、広報グッズ配布)	
	3月5日	定期演奏会参加(ブリックホール) (パネル展示、広報グッズ配布)	
長崎市	7月18日	暴力追放キャンペーン参加(ベルナード観光通り) (パネル展示・広報グッズ配布)	
一 般	12月13日	大相撲長崎場所の警察広報ブースへの参加 (アリーナかぶとがに:広報グッズ配布)	
テレビ・ラジオ・新聞等利用 による広報啓発活動	4月	第14期生養成講座公募 (自治体広報誌)	
	5月	第14期生養成講座公募 (長崎新聞掲載)	
	11月8日	特別講演会広告(長崎新聞、毎日新聞)	
	11月19日	(特別講演会)【県からのお知らせ欄】掲載 長崎新聞・西日本新聞	
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさいだより」作製	
	9月	特別講演会チラシ作製	
	2月	学校講演活動チラシ作製 学校講演等の教材DVD作成 (特別講演会時における第1部演奏会、第2部講演会)	
募金箱・自動販売機設置 (相談電話番号掲載、購入者・ 設置者・県民等からの寄付)	通年	募金箱設置活動 (3/31現在 61箱 設置)	
	通年	自動販売機設置活動 (3/31現在 72台 設置)	
ホンデリング事業	通年	平成27年8月開始(県内23警察署に回収箱設置)	
「イオン」レシートキャンペーン	通年	平成27年10月に投函ボックス設置(長崎市「イオン」銅座店)	

イ) 犯罪被害者等講演事業 (学校巡回講演等)

① 学校講演

実施校数	内 訳		実 施 市 町	
27校	中学校16校 (公立16校)	生徒	3,680名	長崎市3 佐世保市5 島原市1 大村市1 平戸市2 松浦市1 対馬市1 南島原市1 川棚町1
		教師・保護者	388名	
		計	4,068名	9市町
	高等学校10校 (公立6校)	生徒	4,042名	長崎市2 佐世保市1 島原市2 諫早市1 大村市1 五島市1 雲仙市1 南島原市1
		教師	306名	
		計	4,348名	8市
	大学1校	生徒	150名	長崎市 1
		教師	10名	
		計	160名	1市
	計	生徒計	7,872名	長崎市6 佐世保市6 島原市3 諫早市1 大村市2 平戸市2 松浦市1 対馬市1 五島市1 雲仙市1 南島原市2 川棚町1
		教師・保護者計	704名	
		合計	8,576名	12市町

(H26年度実績 25校 8,475名 8市町)

② その他の講演等

	活 動 内 容	回 数	聴 講 数	H26実績
講 話 等	少年院に対する講話 (佐世保4、福岡2)	6回	232名	7回
	警察関係 (県警専科講話、被害者支援ネットワーク会議)	5回	72名	6回
	長崎刑務所収監者に対する刑執行開始時講話	25回	351名	23回
	その他(長崎保護観察所、保育園)	3回	513名	3回
	合 計	39回	1,168名	39回、969名

6 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座 (14期生) 受講生10名

	講 座	開催期間; H27年6月～11月(12回:月2回 第2・4土曜日) : 修了 11月28日
講義内容	18科目	法律、社会福祉、更生保護、法テラス、被害者家族の声、ロールプレイング等
講師人員	16名	弁護士、大学教授、県警支援室長、県警少年課サポートセンター長、保護観察所職員、被害者家族、長崎地検職員、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員、センター職員等

イ) 相談員等研修関係

	研修会等の内容		参加者
			センター職員等
研修会等	新任事務局長及び全国事務局長等会議 (4月24～25日 東京都)		1名
	県弁護士会研修会 (裁判傍聴 5月1日、5月15日 長崎市)		14名
	平成27年度 質の向上研修上半期九州ブロック研修会(6月20～21日 熊本市)		7名
	ファントレーシングワークショップ(6/23～24 東京都)		1名
	県弁護士会研修会(9月4日 長崎市)		2名
	全国被害者支援フォーラム2015及び全国研修会(10月2～4日 東京都)		1名
	九州ブロック事務局長会議(10月7日 福岡市)		1名
	平成27年度自助グループ運営・連絡会議(12月7～8日 東京都)		1名
	公益社団法人熊本被害者支援センター第3回市民公開講座(12月1日 熊本市)		2名
	県弁護士会研修会(12月9日 長崎市)		7名
	性暴力被害者支援研修会(1月14日 佐賀市)		1名
	裁判員裁判傍聴(1月15～22日 長崎市)		21名
	県弁護士会研修会(2月10日 長崎市)		5名
	公益法人研修会(2月15日 長崎市)		1名
	平成27年度相談窓口担当者自殺対策研修会(2月17日 長崎市)		1名
性暴力被害者支援研修会(2月18～19日 東京都)		1名	
計		67名	
継続研修会	相談員研修 ; 3回	(被害者の理解、ロールプレイング、電話受理の基本、各種トラブル対応要領等)	27名

平成27年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書（事業報告の内容を補足する重要な事項）がないので作成しない。

平成28年6月 公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター